

平成30年度 教科等別授業改善推進プラン

武蔵村山市立第九小学校 第4学年

教科等	(1)児童の実態から特に育成したい能力や態度	(2)指導形態、指導過程及び指導方法等の工夫	(3)補充・発展的な指導計画
国 語	①文章を読み解く力 ②学習した漢字を活用する力	①段落ごとのキーワードとなる言葉にラインを引き、小見出しを付ける活動を取り入れる。接続詞（順接・逆接・並列・累加等）の意味と働きを意図的に指導する。 ②辞書を活用し、「音読み・訓読み・書き順・画数・意味・部首」をおさえて指導するとともに、当該漢字を使った短文を作らせる。	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭学習の充実を図り、学習習慣を確立させる。 ・読書活動を工夫し、学習内容に合わせた本を紹介するなど、多様な分野の本に触れる機会を設ける。
社 会	①社会的事象に対して自分の考えをもち、表現する力 ②地図や資料を適切に活用する力	①学習内容に対して自分の考えをもつふりかえりの時間を設定し、伝え合う場面を設ける。 ② <u>地図帳を積極的に活用する時間を設定し、資料活用に慣れるよう指導する。</u>	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的な漢字のテストの実施。家庭学習の習慣を付け漢字の力を定着させる。 ・地図帳や資料などを通して、学習の定着や興味を広げる。
算 数	① <u>確実に四則演算を行う力</u> ②問題文から、図などを用いて、数量関係を読み取る力	① <u>計算ドリルや100マス計算、ベーシックドリルなど授業に取り入れ、繰り返し行って定着させる。</u> ②問題文を数直線などで図式化した後に、立式の理由について筋道を立てて説明する場面を設ける。	<ul style="list-style-type: none"> ・47都道府県の位置と名称を覚えさせて、学習の充実を図る。 ・少人数指導によって、きめ細かな個に応じた指導を行う。
理 科	① 観察・実験を通して自分の意見をもち、グループや全体で話し合いよりよい考えや新しい考えを見いだす力 ②植物や生き物を育てながら、季節と関わる自然の姿を観察する態度	① 予想を立てさせてから観察・実験する機会を確保し、その結果から <u>考えたことを話し合うことで、規則性や法則に気付かせる。</u> ②実験、観察を積極的に取り入れ、結果もまとめ、分析・考察の場を設定する。	<ul style="list-style-type: none"> ・ホワイトボードや画用紙を活用し、児童の問題解決の方法の共有化を図る。 ・観察・実験結果を表やグラフにまとめ、分析・表現させる。

教科等	(1)児童の実態から特に育成したい能力や態度	(2)指導形態、指導過程及び指導方法等の工夫
音 楽	①基礎基本の充実に取り組む。 ②校内音楽会を見据えた発展的学習の充実。	①喉に無理をかけず、響きを重視した発声法。各種楽器の基礎を確認しながらの合奏曲指導。階名記入や階名唱。 ②楽器によるアンサンブルを重視した学習の充実。
図画工作	①自分なりの思いや発想を大切にして表現を工夫する能力を育成する。 ②試したり見付けたりする力を育成する。 ③道具を扱う基本的な力や工夫する力を育成する。	①様々な材料や方法を用いて、試すことのできる題材、思いや発想を生かして表現できる題材と出会う。 ②自己や他の児童の表現や、自然・環境などにふれ、感じたり考えたりして表わす機会を多くつくる。 ③思いや発想を表現できるよう道具や材料の基本的な使い方の指導をする。
体 育	①運動の特性にふれ、自ら進んで体力を高めようとする意欲や態度 ②自分やチームに合っためあてをもち、そのめあての達成を目指して活動を選択したり、考えたりする能力 ③育ちゆく体について学習し、自分の発育や発達に興味、関心をもつ態度	①年間を通じて、ボール運動・陸上・器械運動をバランスよく経験することができるようにするとともに、課題を明確にし、追究させ、体力・技能の向上を図る。 ②運動の特性に応じためあて（課題）をもたせ、それを達成するために、協力したり教え合ったりしながら互いに認め合い、力を合わせて解決できるように援助する。 ③保健学習で、育ちゆく体についての知識を高められるように資料の提示を工夫する。
特別の教科 道 徳	①集団の中でルールを守りながら自己実現を図ろうとする態度 ②相手を思いやる心と行動する能力 ③道徳で学んだ力を振り返り、生かそうとする態度	①意図的に価値葛藤の場面を設定し、集団で活動したり話し合ったりする場を確保する。このことにより自ら意思決定できるようにする。さらに、自信をもって自己表現ができるよう支援する。 ②学級の課題に取り組むという視点から、道徳教育の充実を図り、実際に活用できる有効な事実を教材化して、道徳の授業に活用する。 ③日々の学校生活で、自分自身の行動を振り返る時間をとる。
総合的 な 学 習 の 時 間	①学習問題を発見し追究する能力、友達や社会とかかわる能力、自分の考えや調べたことを表現する能力 ②各教科の学習を活用するとともに、総合的な学習で学んだことを各教科で生かす能力	①体験的な学習、調べ学習を重視し、自分の課題を明確にして追究し、まとめていくことのできる力を育てる。 ②課題解決のために、計画的に資料等を準備し、学習が進行するように支援する。 ③個人・グループで発表する機会を設け、自主的な運営力、伝える力を育てる。
学級活動	①上学年としての自覚をもちながら様々な活動に積極的に参加する態度 ②一人一人をお互いに尊重しながら、自由に話し合い共感できる態度	①指導計画に基づき、活動の目標を達成するための方法や手段を全員で考え、話し合い、それを協力したり、実践したりすることで役割や責任を果たすとともに、目的を達成する経験を積ませる。 ②全校、学年、学級等の行事に際しては、一人一人目標をもたせるとともに活動過程や結果を評価し、意欲をもって参加する姿勢を育てる。

